

2025年4月7日

各位

株式会社 北陸銀行

奥村板金株式会社の「SDGs宣言」策定を支援しました！

ほくほくフィナンシャルグループの北陸銀行（頭取 中澤 宏）は、法人のお客さまのSDGsへの取り組みをサポートするため「<ほくぎん>SDGs評価サービス」を取り扱っております。

今般、奥村板金株式会社（本社：富山県下新川郡、代表取締役 奥村 繁和）が本サービスを通じてSDGs宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行は、地域のお客さまとともに、持続可能な社会の実現に向けて取り組んでまいります。

記

1. 会社概要

企業名	奥村板金株式会社
所在地	富山県下新川郡入善町木根73-1
代表者	代表取締役 奥村 繁和
事業内容	建築板金業、屋根材・外壁の成形加工、金属製品の内製化

2. 今回策定したSDGs宣言について

次頁をご覧ください。

3. 該当するSDGsの目標



SDGsは Sustainable Development Goals の略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。ほくほくフィナンシャルグループは、2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

北陸銀行 営業企画部

TEL(076)423-7111



奥村板金株式会社 SDGs宣言

当社は国連が提唱する『持続可能な開発目標（SDGs）』に賛同し、
事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2025年4月7日

奥村板金株式会社

代表取締役 奥村 繁和

当社の取組み

商品・サービス

建築板金業から建材製造・卸売業へ新分野展開し、
地区ナンバーワン企業を目指します。
後進の育成、DX活用した技術承継によりオンリーワン
企業として事業継続を目指します。

<主な取組み>

- ・自社製造建材による建築板金工事施工の実現
- ・建材加工技術を標準化して地元地域の若手育成に注力
- ・AI機能付設備を活用して板金加工技術を伝承
- ・顧客ニーズに応じた最適かつ高品質な施工技術の提供



環境

廃棄物の適正処理や削減、省エネやエシカル消費に
取組み、事業活動による環境負荷の軽減に務めます。

<主な取組み>

- ・グループ会社との連携による「3R」の推進
- ・徹底した管理による廃棄物の適正処理
- ・LEDや太陽光発電の導入によるCO2排出量削減
- ・名刺にバナナペーパーを使用（貧困層の雇用創出）



人権・働きがい

職を通して『人間力』を鍛え、自己実現を図るとともに
他者貢献ができる人材を育成します。
より一層安心安全で働きがいのある職場づくりを実践
します。

<主な取組み>

- ・資格取得費全額補助、社員のスキルアップをサポート
- ・社員の健康に配慮。健康診断・追加検査を積極的に実施
- ・労働安全性の徹底と安全教育で働きやすい環境づくり
- ・ハラスメント発生防止に向けた取組み（研修の実施）



地域・社会貢献

地域をリードする建築板金業者として、職業体験や
地域貢献活動を通じ、持続可能な地域社会の実現
を果たします。

<主な取組み>

- ・地域の子供たち向けに職業体験を実施
- ・業界団体を通じ、小学生向けに租税教育教室を開催
- ・業界団体を通じ、ボランティア等へ積極的に参加
- ・子供が安心して暮らせる安全な地域づくりへの貢献



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

- Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、国連の全会一致で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169のターゲットで構成されます。
- 誰一人取り残さないという理念のもと、政府や企業、市民などすべての人が関わり、気候変動や経済成長、人権や働きがいなど、幅広く社会課題の解決を目指しています。